

プレス公表（運転保守状況）

2022年2月10日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

発生日

2022年2月9日

号機

1

件名

熱交換器建屋エリア屋外照明用自動点滅器の火災について（区分 I）

【事象の発生】

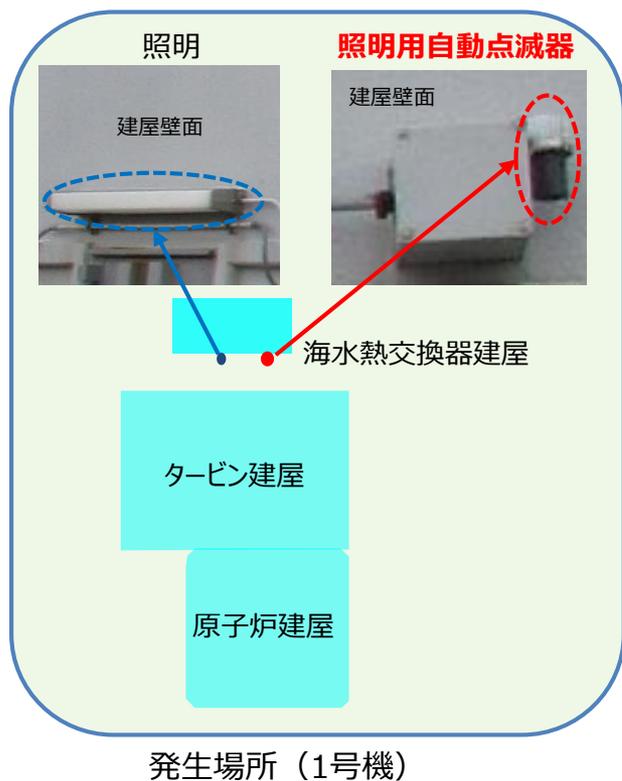
2022年1月18日に照明用電源のブレーカーが落ちていたことから、現場調査を実施しておりました。2月8日に1号機熱交換器建屋エリア（非管理区域）の屋外照明用の自動点滅器の外観にひび割れや変色を確認したため、取り外して自動点滅器の内部を調査したところ、焦げ痕を発見しました。これまで当該設備に発煙や異臭等は無く、ブレーカーが落ちた以降は通電をしていないことから、同日、一般回線にて公設消防に状況を報告したところ、2月9日に現場を確認する旨、ご回答をいただきました。2月9日、公設消防による現場確認の結果、自動点滅器のソケット部に焼損が確認されたため、11時10分に火災と判断されました。なお、本件による外部への放射能の影響および、けが人の発生はありません。

（2022年2月9日にお知らせ済み）

①

1号機熱交換器建屋エリア 屋外照明用自動点滅器の火災について

- 2022年1月18日、パトロール中に1号機海水熱交換器建屋の照明用の電源ブレーカーが落ちていることを確認。原因調査のための準備を開始
- 2月8日午前10時30分、現地調査を開始。同日、午後3時20分頃、建屋屋外壁面に設置されている照明用自動点滅器※ にひび割れ・変色を確認。自動点滅器を取り外して詳細確認を実施したところ、午後6時30分、ソケット部に焦げ痕（異臭・発煙なし）を発見。その後、柏崎市消防本部に状況報告を実施
- 2月9日午前11時10分、柏崎市消防本部による現地確認の結果、火災と判断
- 現在、火災に至った原因を調査中



照明用自動点滅器※外観

※照明用自動点滅器：センサーで周囲の明るさを感じ、照明器具の点灯・消灯を自動的に行うもの



ソケット部を上から見た状態
(下の写真はソケット部の内部)

プレス公表（運転保守状況）

発生日	2018年11月1日、11月16日、11月21日、11月30日、12月13日 2019年1月28日、8月8日		
号機	-	件名	荒浜側立坑付近のケーブル洞道内の火災について（区分Ⅰ）
<p>【発生状況】 2018年11月1日午前6時28分頃、荒浜側立坑内において、発煙が確認されたため、午前6時31分に119番通報を実施しました。なお、現場（荒浜側立坑入口から南側に約70m地点）では炎は確認されておらず、消火活動等は行っておりません。 公設消防による現場確認の結果、午前8時45分に「鎮火」確認、午前9時に「火災」と判断されました。本火災によるプラントへの影響はありません。</p> <p>【対応状況】 3つの問題点（火災発生、自治体および報道機関への情報連絡遅れ、柏崎市消防との情報共有に関わる課題）に関して調査を行い、それぞれの問題点について原因と対策を取りまとめました。 当所は、これらの再発防止対策を徹底するとともに継続的な改善に取り組み、火災の未然防止と情報共有を含めた火災時の対応能力向上に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（2019年1月28日までにお知らせ済み）</p> <p>②</p> <p>【その後の対応状況】 火災の原因となったケーブル外装（シース）のシュリンクバック現象*への対策として、直線接続部両端のシースをブラケット（固定治具）で固定する対策を進めてまいりました。充電中の直線接続部へのブラケット固定は、2019年内に完了しております。非充電の直線接続部へのブラケット固定は、2020年度内に完了する計画でしたが、対策を進める中で、一部ケーブル内部の遮へい銅テープに亀裂が確認されたことから、工事工程を見直し、2021年内に対策を完了させるよう計画的に工事を進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（2020年10月22日までにお知らせ済み）</p> <p>【非充電部のブラケット固定に対する対応状況】 <u>非充電部の直線接続部へのブラケット固定について、2022年1月24日にシュリンクバック現象*への対策が完了いたしました。</u></p> <p>* シュリンクバック現象 ケーブルには絶縁体や遮へい銅テープを保護するための外装（シース）があり、ケーブル製造時に、シースを高温軟化させ、被覆している。そのシースが、ケーブルへの負荷電流による発熱や、昼夜・季節の変化による温度差によって収縮する現象。</p>			

(参考) 荒浜側立坑付近のケーブル洞道内の火災について

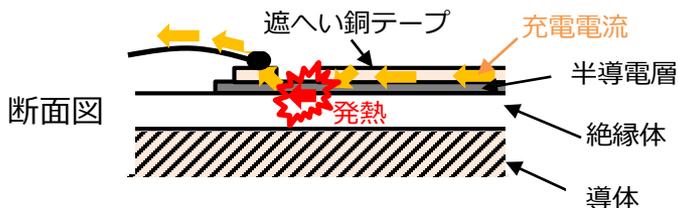
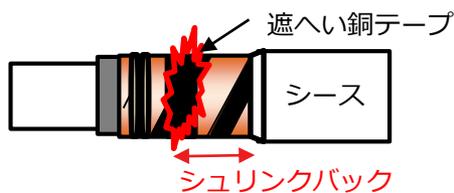
- ✓ シュリンクバック現象とは、絶縁体や遮へい銅テープを保護するための外装（シース）が、ケーブルへの負荷電流による発熱や、昼夜・季節の変化による温度差によって収縮する現象
- ✓ 対策として、直線接続部両端の近傍をブラケットにより固定し、シュリンクバックを抑制

■ 推定原因（シュリンクバック）

<通常時>



<接地線断線時>



シュリンクバックしたシースに引っ張られ、遮へい銅テープにもずれが生じ、断線。半導電層に充電電流が流れ発熱。その結果、絶縁体が損傷し地絡が発生

■ シュリンクバックによるシースずれ対策



ブラケット
拡大図

ケーブル縮みを抑え、シースずれを生じさせないように、直線接続部両端の近傍を「ブラケット」により固定

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	—	件名	7号機ガスタービン発電機車からの油漏れについて（区分:Ⅲ）	発生日	2021年5月12日
----	---	----	-------------------------------	-----	------------

工事未完了等に関する総点検の対応状況（2月10日時点）

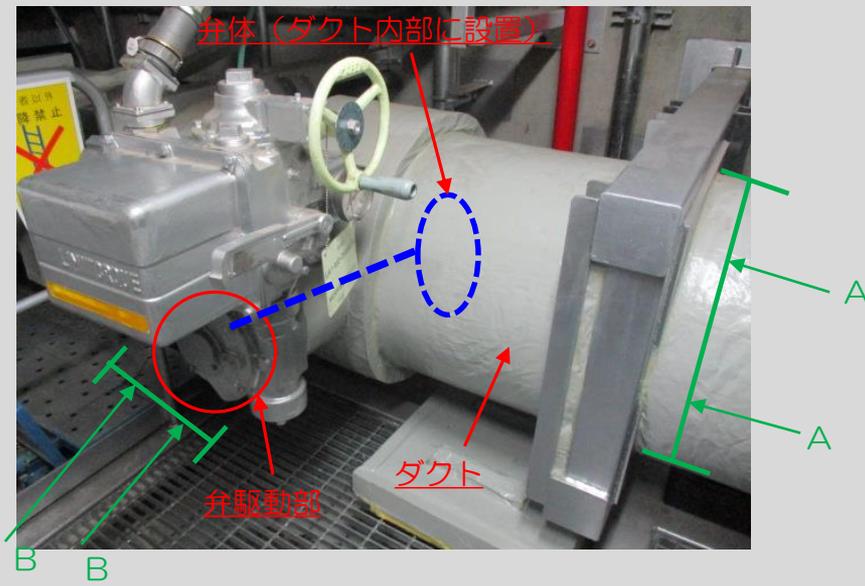
件名		総点検	原因分析	是正工事状況	使用前事業者 検査
① 工事 未完了	ダンパー設置 (7台) 1月27日公表	貫通部以外の総点検	検討中	実施済 (21年4月)	是正工事対応後 に実施予定
	火災感知器設置 (5箇所) 2月15日公表	実施済 (21年9月)		実施済 (21年2月)	
	貫通部浸水防護 (1箇所) 2月26日公表	貫通部の総点検 実施中		実施済 (21年3月)	
	貫通部火災防護 (4箇所) 3月3日公表 (72箇所) 6月10日公表			実施中	
	貫通部浸水防護 (5箇所) 9月22日公表				
② 溶接部 適合性 確認	伸縮継手取換 (2箇所) 2月15日公表	実施済 (21年9月)	検討済 (21年3月)	対応中	是正工事対応後 に実施予定
	適合性確認（書類） (4箇所) 6月10日公表 (10箇所) 9月22日公表		検討済 (21年11月)		
	配管取換 (1箇所) 9月22日公表				
	計器取換 (6箇所) 9月22日公表				
③ 火災 感知器 設置*	21年2月発見分 (3個) 3月15日分不適合	実施済 (21年9月)	検討済 (21年11月)	実施済 (21年4月)	是正工事対応後 に実施予定
	21年3～9月発見分 (2個) 4月19日分不適合 (100個) 9月22日公表			実施中	

※最終的な個数は原子力規制庁による使用前確認をもって確定

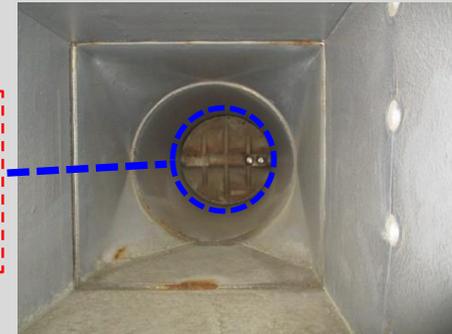
- 2021年10月4日、6号機中央制御室外気取入ダンパ※（A）の動作確認時、弁体が開動作の途中で停止し、全開にならないことを確認（2021年10月11日ホームページ不適合情報に掲載）
- 調査の結果、弁体が弁駆動部に対して間違った角度で組み込まれていることを確認
- 弁体が閉の状態の際には、中央制御室の気密性は確保されているため、原子炉安全上の問題はなく、10月9日に修理が完了
- 本事案については、「類似の事例が他の原子力発電所でのトラブル情報として報告されており、運転経験情報を適切に処置していれば、未然に防ぐことができたと考えられる」旨、第3四半期の原子力規制検査報告書（案）でご指摘いただいているところ
- 本事案を受け、既に手順書を見直す対策を実施するとともに、報告書（案）でご指摘いただいた点については、日々、他電力の運転経験情報を所内管理職にメールで周知する取り組みを開始するなど、水平展開を徹底している

※ 中央制御室外気取入ダンパ：放射性物質が大気中に放出される事故が発生した際、運転員が中央制御室に留まり運転管理を継続することを目的とし、中央制御室の空気を外気から隔離するためのもの。

中央制御室外気取入ダンパ（A）

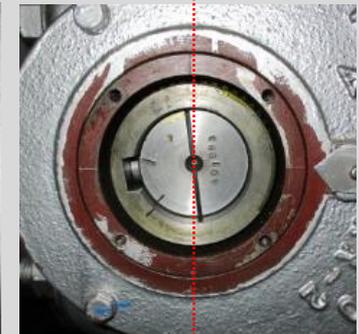


弁体（ダクト内部）



A-A矢視

弁駆動部



B-B矢視

正しい角度

- 実開度「0%」に対して、開度計の指示は「13%」であったが、中央制御室の気密性の判定基準が満足することを確認し、居住性に対する影響がないことを確認

不適合情報

2022年1月4日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備区域空調機全停にともなう、原子炉建屋の外気差圧調整時、コントローラーの指示値に対し外気差圧の変化量が少ないことを確認した。調査の結果、原子炉区域排風機(B)吸込み側ベーン(流量調整用ガイド羽根)の動作不良を確認した。当該ベーンを点検・修理。	2021/12/21	
2	その他	大湊側雑固体廃棄物焼却設備運転日誌のプロパンガス使用量積算値記録に記載誤りを確認した。記録訂正にともなう影響評価を行い、記録を訂正。	2021/12/23	

不適合情報

2022年1月5日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 0件

3. GIIIグレード 19件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	屋外ヤードの非常用ガス処理系配管および液体素素貯槽加圧調節弁に錆の発生を確認した。当該配管および調節弁を修理。	2021/12/20	
2	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(A)への通水時、貝殻除去装置差圧指示値が上限を超えたことを確認した。調査の結果、貝殻除去装置の詰まりと推測。当該装置を点検・清掃。	2021/12/24	
3	1号機	荒浜側補助ボイラー所内蒸気系配管ドレン凝縮水排水装置の温度が上昇しないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2021/12/24	
4	1号機	洗濯廃液系制御盤点検時、II系制御装置に異常を示す警報が発生し、中央演算装置が停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2021/12/24	
5	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(A)海水入口弁にシートパスを確認した。当該入口弁を点検・修理。	2021/12/24	
6	1号機	荒浜側成型品用乾燥室(B)所内蒸気系出口側配管温度が上昇しないことを確認した。荒浜側成型品用乾燥室(B)の所内蒸気系の使用を禁止し、原因を調査。	2021/12/24	
7	2号機	原子炉建屋付属棟3階(非管理区域)南東屋上部の扉の堰に亀裂が発生し、雨水が浸入していることを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2021/12/18	
8	2号機	所内蒸気系原子炉建屋入口の圧力指示が、通常値より低めであることを確認した。調査の結果、所内蒸気系原子炉建屋圧力調節弁の動作不良と推定。当該圧力調節弁を点検・修理。	2021/12/25	
9	3号機	所内蒸気戻り系配管凝縮水排水装置に動作不良を確認した。当該排水装置を点検・修理。	2021/12/23	
10	3号機	計装用圧縮空気系制御盤電気ヒーター(A)出口温度の点検時、温度計指示値が精度を逸脱していることを確認した。当該温度計を交換。	2021/12/22	
11	5号機	大湊側洗濯設備洗濯乾燥機(B)所内用圧縮空気系ホースに空気の漏えいを確認した。当該乾燥機の使用を禁止し、ホースを修理。	2021/12/22	
12	5号機	洗濯廃液系ろ過機スラッジ受ドラム(B)の重量が、警報設定値に達していないにもかかわらず、警報の発生・復帰を繰り返していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2021/12/25	
13	5号機	放射性廃棄物処理設備制御用コントローラー盤故障にともなう電源ユニットの交換において、作業完了後に安全処置を復旧しても電源ユニットが動作せず、警報が発生したことを確認した。当該電源ユニットを交換。	2021/12/23	
14	6号機	サービス建屋ホットラボ送風機(A)風量調整ダンパー開度計の指示値と本体の開度が相違していることを確認した。当該ダンパーを点検・修理。	2021/12/25	
15	7号機	中央制御室通常時外気取入隔離ダンパー(A)の全閉操作時、中央制御室内の表示灯が全閉とならないことを確認した。調査の結果、ダンパーに腐食があるものの、弁動作および現場の弁開度計が全閉位置を表示していることを確認。当該ダンパーを交換。なお、中央制御室の換気空調機能に影響なし。	2021/12/22	
16	7号機	主発電機励磁装置ブローファン電動機の試運転において、試運転後の安全処置復旧時にエラー表示が発生することを確認した。調査の結果、配線コネクタの接触不良と推測。当該コネクタを点検・清掃。	2021/12/24	
17	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却設備のプラント内放送設備(拡声装置)の点検において、1階焼却炉セラミックフィルター室の受話器ケーブルが断線していることを確認した。当該放送設備を交換。	2021/12/22	
18	その他	大湊側焼却設備プロパン気化器出口積算流量計に、動作不良を確認した。当該流量計を点検・修理。	2021/12/23	
19	その他	水処理設備No.2温水槽への水張り時、ポンプ起動/停止用水位計スイッチの動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	2021/12/23	

不適合情報

2022年1月6日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室給気処理装置(B)点検時、フィルタ(15枚中3枚)に損傷を確認した。当該フィルタ全数(15枚)を交換。	2021/12/24	
2	1号機	補機冷却海水系通水ライン切り替え(バイパス→通常)時、原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(B)の貝殻除去装置差圧検出元弁(H)にシートバスを確認した。当該検出元弁を点検・修理。	2021/12/24	
3	2号機	高電導度廃液系濃縮装置加熱器(B)入口蒸気減圧弁に動作不良を確認した。当該減圧弁を点検・調整。	2021/12/28	
4	2号機	所内蒸気戻り系凝縮水排水装置フロートの開固着を確認した。当該凝縮水排水装置を点検・修理。	2022/01/02	
5	3号機	計装用圧縮空気系除湿装置除湿塔(A/C)の出口温度計点検において、直流抵抗値に異常を確認した。当該温度計を交換。	2021/12/23	
6	5号機	5号機緊急時対策所事故時監視サーバー(B)の記憶装置に、異常を示すランプの点灯および警報の発報を確認した。当該記憶装置を交換。なお、サーバー(A)は正常で、機能に影響なし。	2021/12/24	
7	6号機	ほう酸水注入系タンク空気配管のフラッシング時、タンク内にウエスのような浮遊物を確認した。当該浮遊物を回収し、混入原因を調査。	2021/12/28	
8	その他	屋外用ダストモニタ(No. 1)点検時、電源停止後に収集ポンプが起動しないことを確認した。調査の結果、低圧電源ユニットの故障と判明。当該ユニットを交換。なお、修理完了までモニタリングカーによる代替測定を実施。	2021/12/24	
9	その他	荒浜側焼却建屋地下1階(管理区域)南東側灰固化エリア床面の亀裂に、湧水(約400cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。亀裂箇所に堰の設置および注意喚起表示済み。不具合箇所を修理。	2021/12/30	

不適合情報

2022年1月7日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	中央制御室においてタービン系制御装置診断異常の警報が発生し、その後も発報・停止を繰り返すことを確認した。調査の結果、気体廃棄物処理系排ガス復水器(B)のドレン水位に起因するものと推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/01/01	
2	5号機	低起動変圧器(5SA)活線浄油機盤に、腐食および盤内に雨水の浸入を確認した。拭き取り実施済み。活線浄油機盤を修理。	2021/12/30	
3	5号機	低起動変圧器(5SB)活線浄油機盤に、腐食および盤内に雨水の浸入を確認した。拭き取り実施済み。活線浄油機盤を修理。	2021/12/29	
4	その他	荒浜側焼却設備建屋北西側(屋外)のNo. 4ディープウェル(地下水汲み上げポンプ)制御盤に、発錆による底板の一部脱落を確認した。当該制御盤を交換。	2021/12/30	

不適合情報

2022年1月11日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側洗濯設備乾燥機(C)起動時、フロアーのVベルトに異音および異臭の発生を確認した。当該乾燥機の使用を禁止し、Vベルトを交換。	2022/01/04	
2	1号機	雑用水系ポンプ(B)に、グラウンド部の過熱および湯気の発生を確認した。当該雑用水系ポンプを停止し、グラウンド部を修理。	2022/01/05	
3	6号機	非常用ディーゼル発電機室防爆型作業用分電盤への結線作業において、ブレーカー防爆カバーを取り外してボルト締め付け作業を行っていたところ、誤ってブレーカースイッチを投入してしまい、ケーブル端子に通電し、火花が発生したこと、および当該ブレーカーが自動遮断したことを確認した。当該事象の原因を調査し、端子ボルトおよびブレーカーを交換。	2022/01/06	
4	7号機	タービン建屋地下2階(非管理区域)、原子炉補機冷却系熱交換器(C)室グレーティング上部の海水ストームドレン移送系排水系配管に、析出物および滴下痕を確認した。当該事象の原因を調査し、配管を修理。	2022/01/04	
5	その他	大湊側補助ボイラー(4A)循環ポンプ冷却水が、ボイラー缶内に流入していることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2021/12/29	

不適合情報

2022年1月12日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	中央制御室において、大型表示盤警報装置の表示(使用済み燃料プールに係る警報含む)が消灯し、原子炉系統の警報装置故障警報の発生を確認した。警報装置が消灯している間も、他の表示盤で監視は継続されており、異常がなかったことを確認済み。調査の結果、原子炉系警報補助盤の電源スイッチが遮断状態となっており、電源復旧を行い当該警報装置を再表示、正常に動作することを確認。当該事象発生時、他の制御盤の更新作業を行っており、関連性も含めて原因を調査。	2022/01/11	G III

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	タービン建屋2階(管理区域)南東側で足場の移動作業に従事していた協力企業作業員の γ 線用警報付きポケット線量計が鳴動したことを確認した。線量計を確認したところ、 γ 線0.00mSv、 β 線量0.0mSvであったが、退域して保安監視員に報告。作業場所の線量測定を行い、線源がないことを確認。線量計の異常と判断し、当該線量計の使用を禁止。作業員の線量評価を実施。	2022/01/06	
2	7号機	安全対策工事の設計管理業務(設計検証)において、承認権限者でない者が承認していたことを確認した。検証内容を本来の権限者に説明し、承認を実施。	2022/01/06	

不適合情報

2022年1月13日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室において、プロセス計算機高速プロセス入力制御装置(B)異常の警報が、発生／復帰を繰り返すことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、制御装置(A)は正常で、機能に影響なし。	2022/01/09	
2	5号機	非常用ガス処理系排ガス放射線モニタオンチェンバ記録計のペン交換時、モニタ(B)のペンが変動を繰り返す指示不良を確認した。当該記録計を点検・修理。なお、モニタ(A)および記録計のデジタル表示は正常で、監視に影響なし。	2022/01/07	
3	5号機	大湊側避雷鉄塔航空障害灯(最上段北西側)に不点を確認した。当該障害灯を交換。なお、不点情報を国土交通省東京航空局東京空港事務所へ連絡済み。	2022/01/10	
4	その他	荒浜側焼却設備建屋プロパン庫(非管理区域)の天井に、雨水の浸入および床面に水溜まりを確認した。当該箇所を点検・修理。なお、プロパン庫は屋外と同等環境のため、溜水による影響なし。	2022/01/05	

不適合情報

2022年1月17日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	3号機	中央制御室において、所内蒸気1、2系ドレンライン凝縮水水位高の警報が、不定期に発生することを確認した。調査の結果、凝縮水を強制的に排水しても警報が発生することから、所内蒸気1系の水位検出スイッチの動作不良と推測。当該スイッチを点検・修理。	2022/01/12	
2	4号機	放射性廃棄物処理設備Ⅱ系制御装置故障の警報が、発生／復帰を繰り返していることを確認した。調査の結果、制御用コントローラー盤と多重伝送現場盤の間で伝送エラーが発生していると推測。当該制御システムを点検・修理。なお、Ⅰ系は正常で制御に影響なし。	2022/01/11	
3	7号機	原子炉建屋最上階(管理区域)清掃時、金属ゴミ(ワイヤー)を発見した。調査の結果、燃料取替機制御盤更新工事で発生したものと確認。当該金属ゴミを回収。異物発生防止対策の有効性を確認するまで燃料取替機制御盤更新工事を中止、および作業前後の清掃を徹底。	2022/01/12	

不適合情報

2022年1月18日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋付属棟地下5階(管理区域)低電導度廃液系・高電導度廃液系・除染廃液系(B)室内のコンセントから、結露水のしみだしおよび水溜まり(約600cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該コンセントの電源を停止し、コンセント箱カバーを取り外し乾燥を実施。当該事象の原因を調査。	2022/01/10	
2	1号機	中央制御室において、定検時監視盤の原子炉水温度使用済燃料貯蔵プール水温度記録計に、記録計用紙の詰まりおよび記録の欠測を確認した。記録計用紙を取り替え。当該事象の原因を調査。	2022/01/15	
3	3号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機現場制御盤の発電機遮断器に、グリーンランプが消灯していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、当該ディーゼル発電機は待機中で発電機遮断器は開放されており、中央制御室の遮断器表示灯は正常なため、ディーゼル発電機の機能に問題なし。	2022/01/12	
4	3号機	低起動変圧器トランスヤード地下タンク排水用ポンプ水位検出スイッチに、動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	2022/01/13	
5	3号機	原子炉建屋所内蒸気系の安全弁にシートパスを確認した。当該安全弁を点検・修理。	2022/01/13	
6	5号機	大湊側避雷鉄塔航空障害灯(最上段南東側)に不点を確認した。当該障害灯を交換。なお、不点情報を国土交通省東京航空局東京空港事務所へ連絡済み。	2022/01/13	

不適合情報

2022年1月19日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋排気処理装置(B)点検時、排気フィルタに破損(21枚中21枚)を確認した。当該排気フィルタを交換。	2022/01/17	
2	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)排気管点検時、伸縮継手サポートに位置ずれを確認した。当該サポートの位置を修正。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2022/01/13	
3	7号機	原子炉建屋ブローアウトパネル閉止装置設置工事において使用した吊り金具納入会社のホームページに、製品の規格不適合(硬度不足)を確認した旨の情報が掲載された。調査の結果、工事に使用した吊り金具が、規格不適合品に該当することを確認。現状の仕様では、吊り金具が破損することがないことを確認済。当該吊り金具を交換。	2022/01/11	

不適合情報

2022年1月20日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	海水熱交換器建屋1階(非管理区域)海水ポンプ室照明用電源回路の漏電遮断器が動作し、照明灯が一部消灯していることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2022/01/18	
2	3号機	中央制御室においてタービン系制御装置入出力電源喪失、他の警報が繰り返し発生することを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、警報発生時に制御装置の入出力電源は喪失しておらず、運転中の系統について確認を行い、異常のないことを確認済み。	2022/01/15	
3	4号機	中央制御室においてタービン系制御装置異常(タービン廻り2)の警報が発生したことを確認した。運転員による監視を継続。当該事象の原因を調査し修理。なお、当該制御系統は停止中のため、機能に影響なし。	2022/01/16	

※当該3件については、不適合情報のホームページ未掲載を2022年2月9日に確認したため、同日掲載。

不適合情報

2022年1月24日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋地下1階(管理区域)～補助建屋間トレンチ床面の伸縮接合部(ゴムラバー)に、地下水の浸入と思われる水溜まり(約140リットル、汚染なし)を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2022/01/20	
2	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)給気管蛇腹部に打痕(約15mm)があることを確認した。打痕状況についてメーカーの見解を確認し、対応方針を検討。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2022/01/19	
3	6号機	非常用ディーゼル発電機(A)排気管取替工事において、屋外雨仕舞い下部の排気管サポートに腐食を確認した。当該サポートを修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2022/01/18	
4	6号機	タービン建屋地下2階(管理区域)配管トレンチ内で配管サポート溶接作業に従事していた協力企業作業員のγβ線用警報付きポケット線量計が鳴動し、線量計を確認したところ、β線量0.1mSv、γ線量0.00mSvを確認した。退域して保安監視員に報告。作業場所のエリアモニタ指示値に、変動がないことを確認。当該線量計の使用を禁止し、作業員の線量評価を実施。	2022/01/19	
5	その他	1号機中央制御室において、5・6・7号機海水モニタ異常の警報の発生を確認した。調査の結果、指示値の欠測および新潟県へのデータ伝送の欠測を確認した。新潟県へ報告済み。データ収集処理装置が自動で復帰し、海水モニタおよびテレメータ装置に異常がないことを確認済み。当該事象の原因を調査。	2022/01/19	

不適合情報

2022年1月25日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側補助建屋送風機出口温度調節弁点検後の動作確認時、弁開度制御装置に動作不良を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2022/01/18	
2	1号機	サービス建屋3階(非管理区域)南側シャッター下部に腐食を確認した。雨水などの浸入なし。当該シャッターを修理。	2022/01/20	
3	その他	荒浜側焼却設備空調ユニット冷却器温度調整弁の銘板に、誤記を確認した。当該銘板を修正。	2022/01/17	

不適合情報

2022年1月26日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	サービス建屋3階(非管理区域)南側壁面に雨水の浸入を確認した。当該箇所を点検・修理。	2022/01/21	
2	2号機	中央制御室当直長席のプラント表示装置(No. 11)液晶モニターが消失したことを確認した。当該モニターを交換。なお、プラント状況は他のモニターで確認可能なため、監視に影響なし。	2022/01/21	
3	3号機	原子炉建屋排気処理装置(A)点検時、排気フィルタに破損(21枚中21枚)を確認した。当該フィルタを交換。	2022/01/24	
4	5号機	原子炉建屋地下1階(管理区域)放射性廃棄物処理設備制御室吸気処理装置室の消防設備点検時、煙感知器連動防火ダンパ設備が、2連のうち1連が閉止しないことを確認した。当該エリアでの火気作業を禁止。当該事象の原因を調査し修理。	2022/01/19	
5	5号機	海水熱交換器建屋地下1階(非管理区域)の消防設備点検時、煙感知器連動防火ダンパ設備が、3連のうち2連が閉止しないことを確認した。当該エリアでの火気作業を禁止。当該事象の原因を調査し修理。	2022/01/20	
6	5号機	タービン建屋1階(非管理区域)の消防設備点検時、煙感知器連動防火ダンパ設備が、4連のうち2連が閉止しないことを確認した。当該エリアでの火気作業を禁止。当該事象の原因を調査し修理。	2022/01/20	

不適合情報

2022年1月27日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備制御室送風機(B)運転時、逆流防止ダンパーの動作不良により送風機(A)が逆回転することを確認した。送風機(B)の起動を禁止。当該ダンパーを点検・修理。	2022/01/19	
2	7号機	非常用炉心冷却系ポンプ室アクセス設備に使用した吊り治具納入会社のホームページに、製品の規格不適合(硬度不足)を確認した旨の情報が掲載された。調査の結果、吊り治具(チェーン)のクサリピンが、規格不適合品に該当することを確認。現状の使用状況では、クサリピンが破損することがないことを確認済。当該クサリピンを交換。	2022/01/21	

不適合情報

2022年1月28日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	タービン建屋地下1階(非管理区域)の消防設備点検時、常用電気品室煙感知器連動防火ダンパー設備が、4連のうち1連が閉止しないことを確認した。当該エリアでの火気作業を禁止。当該事象の原因を調査し修理。	2022/01/24	
2	5号機	海水熱交換器建屋地下1階(非管理区域)の消防設備点検時、B系非常用電気品室煙感知器連動防火ダンパー設備が、2連のうち1連が閉止しないことを確認した。当該エリアでの火気作業を禁止。当該事象の原因を調査し修理。	2022/01/24	
3	5号機	補助ボイラー試運転での循環ポンプトリップ検査において、循環ポンプ(B)自動停止の模擬信号を発生させたところ、放射性廃棄物処理設備中央制御室制御盤および現場制御盤に警報は発報したが、現場電気盤のロックアウトリレーランプが消灯しなかったことを確認した。検査を中断し、当該事象の原因を調査。	2022/01/24	

不適合情報

2022年1月31日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件
 2. GⅡグレード 0件
 3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋管理区域の南東階段室(2箇所)、南西階段室(2箇所)、北東階段室(12箇所)、北西階段室(5箇所)、非管理区域の北東階段室(1箇所)、北西階段室(3箇所)、タービン建屋管理区域の南東階段室(2箇所)、北階段室(2箇所)、北東階段室(2箇所)、北西階段室(2箇所)、非管理区域の北東階段室(1箇所)、サービス建屋の管理区域南西階段室(1箇所)、非管理区域南東階段室(1箇所)に、通路誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/01/11	
2	1号機	原子炉建屋管理区域の南東階段室(1箇所)、北東階段室(1箇所)、南西階段室(1箇所)、北西階段室(1箇所)に、通路誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/01/11	
3	1号機	66kV南側開閉所補助建屋ガス絶縁開閉装置用空気圧縮機取替工事において、配管に微少な空気漏れを確認したため、ナットを締め増していたところ、空気配管が接続部から外れ、付近にいた作業員に接触した。発電所構内の健康管理室にて診断の結果、左太腿部に青あざを確認したものの、治療行為は不要と判断された。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を徹底。	2022/01/27	
4	6号機	サービス建屋地下1階(管理区域)ホットラボ(分析室)で分析機器の動作確認作業を行っていた協力企業作業員のγ線用警報付きポケット線量計が鳴動し、γ線量0.01mSv、β線量0.0mSvが記録されていることを確認した。作業場所の線量当量率を測定し、線量に影響する線源等がないことを確認済。当該線量計の使用を禁止し、作業員の線量評価を実施。	2022/01/25	
5	7号機	タービン建屋2階(管理区域)の主蒸気止め弁/タービン蒸気加減弁用ポスト型ジブクレーンが、旋回中にインバータ異常のランプが点灯し、動作しなくなったことを確認した。当該ジブクレーンを点検・修理。	2022/01/24	
6	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却設備建屋非管理区域の北階段室(1箇所)に、通路誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/01/19	
7	その他	荒浜側焼却設備プロパンガス検知警報器のうち、1次側バーナー廻りプロパン漏洩指示警報計(1)に指示不良を確認した。当該警報計を点検・修理。	2022/01/26	

核物質防護に関する不適合情報

2022年1月5日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備 考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。侵入検知機能に異常なし。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2021/12/16	
2	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。侵入検知機能に異常なし。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2021/12/18	

核物質防護に関する不適合情報

2022年1月11日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2021/12/23	
2	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2021/12/23	
3	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2021/12/31	

核物質防護に関する不適合情報

2022年1月18日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。侵入検知機能に異常なし。調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/01/04	

核物質防護に関する不適合情報

2022年1月25日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2021/12/28	

核物質防護に関する不適合情報

2022年2月8日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	見張人が、核物質防護上の区域出入口にて、有効期限切れの入構証を提示した作業員の入域を制止した。 その後の調査の結果、当該作業員が、過去に有効期限切れの入構証を用いて入域していたことを確認した。 入構証の所持者と管理者が有効期限切れに気付かなかったこと、見張人が入構証の有効期限切れを発見できなかったことが原因。 対策として、入構証の所持者と管理者に有効期限の管理を徹底すること、見張人にシステム利用を含めた有効期限確認を厳正に実施することを周知した。 なお、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認済み。	2021/12/08	

3. 公表区分Ⅲ 0件

4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	社員より、入構証を紛失したとの連絡があったことから、当該入構証の無効化措置をするとともに、所内に保管管理徹底の注意喚起を行った。 なお、後日、当該入構証は発見され、不正使用された形跡も確認されなかった。	2022/1/18	
2	核物質防護上の門扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該門扉を封鎖するとともに、他の扉での出入りを行った。	2022/01/20	

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2022年2月)

2022年2月10日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況														補足説明
			3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4 ~ 2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止														<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3 ~ 2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止														
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12 ~ 2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止														
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9 ~ 2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止														
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24 ~ 2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止														
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31 ~ 2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止														
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18 ~ 2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止														

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (1月末現在)

1月	0.0%
2021年度累計	0.0%
運転開始後累計	41.8%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (1月末現在)

1月	0
2021年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本) (1月末現在)

当月発生本数	91
貯蔵庫累積貯蔵本数	29,999
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2021年度第3四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (2月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	790	2,221	54%
	刈羽村	72	253	6%
	その他	138	988	20%
	小計	1,000	3,462	80%
県外		129	999	20%
合計		1,129	4,461※2	-
		5,590		100%
協力企業社数(社)			687	

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。
 ※2 参考：2月1日の協力企業構内入構者数3,523人

⑦ 来客情報(人) (1月末現在)

	1月	年度累計
地元	342	9,575
県内	198	3,956
県外	73	1,884
国外	2	25
合計	615	15,440

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
2月24日	定例所長会見(予定)
3月10日	定例記者説明会(予定)
3月19日、20日	映画観賞会(柏崎市産業文化会館)
4月15日、16日	映画観賞会(柏崎市産業文化会館)

インターネットホームページアドレス
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)